

# 置床防音材 オトト口 43mm

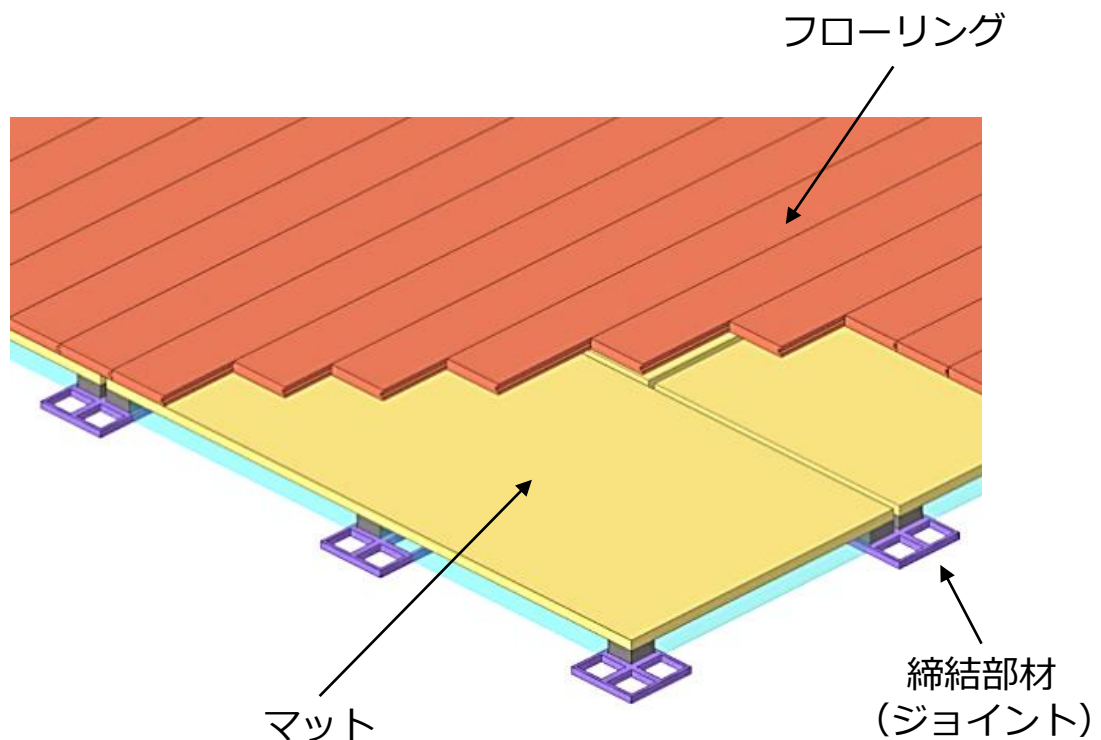
## 施工説明書

### ○製品概要

置床防音材 オトト口43mm は捨張一体型の床下地材です。  
床衝撃音低減性能「 $\Delta$ LL(II)-3S」及び「 $\Delta$ LH(II)-2S」を実現した、  
集合住宅・マンションに最適な床防音システムです。  
マットと締結部材(ジョイント)を用いて敷き並べて使用します。

### ○施工に必要な道具

- ・電動ノコギリ(丸のこ) ・スケール ・カッターナイフ
- ・ほうき ・ちりとり



○製品仕様

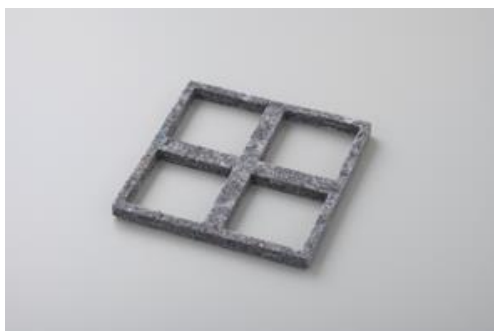
・マット

(厚さ) 43mm x (幅) 455mm x (長さ) 910mm



・締結部材 (ジョイント)

(厚さ) 7mm x (幅) 104mm x (長さ) 104mm



・(捨張合板) 必要な場合

(幅) 910mm x (長さ) 1820mm

歩行感、沈み込量を気にされる場合設定してください。

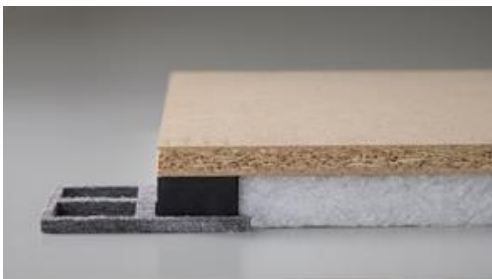
## ○施工手順

### 1. 施工を始める前に

- ・スラブの不陸を確認してください。  
不陸が1000mmにつき3mm以上がある場合レベリングで調整をお願いします。
- ・スラブの上にゴミがないように清掃してください。
- ・フローリングの方向を確認してください。  
マットの長手方向をフローリングに対して直行方向に敷いてください。

### 2. マットの敷き並べ

- ①角部に締結部材を用いながらマットを敷いてください。



②マットの脚に締結部材をはめ込んでください。



③締結部材を介しながらマットを敷き込んでください。

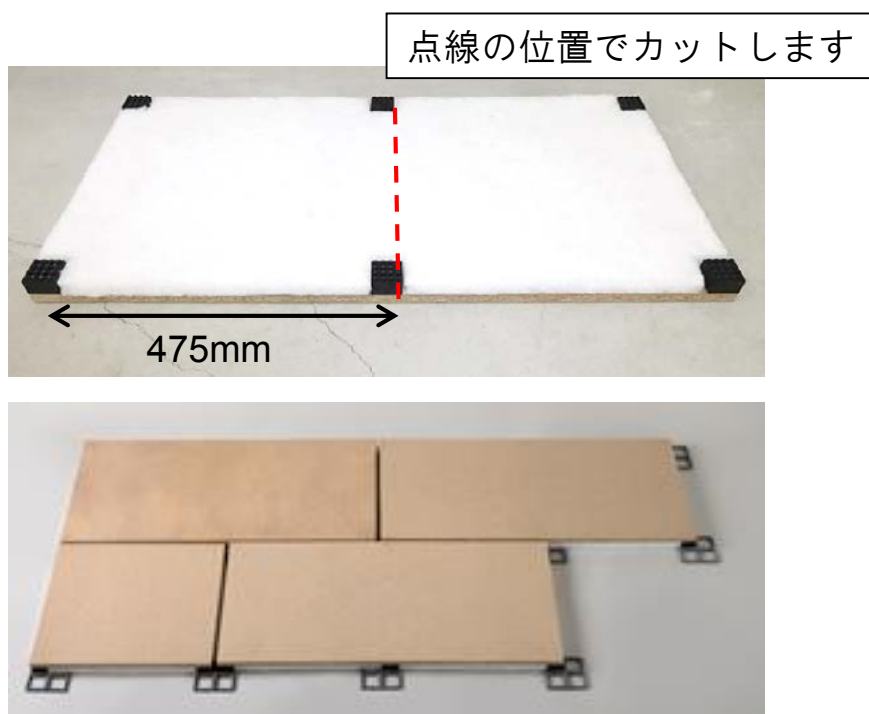


④納まりに合わせてマットをカットし、吸音材の脚材部分を切り取り、別売の補充脚を貼り付けてください。

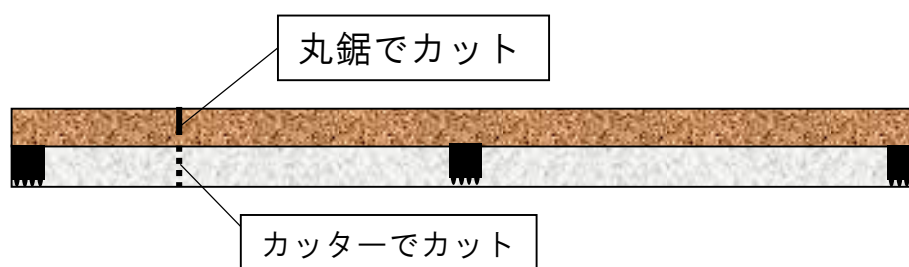


カッターでカット

⑤マットはレンガ張りで敷くため偶数列の初めのマットは端部から475mmの位置でカットしてください。

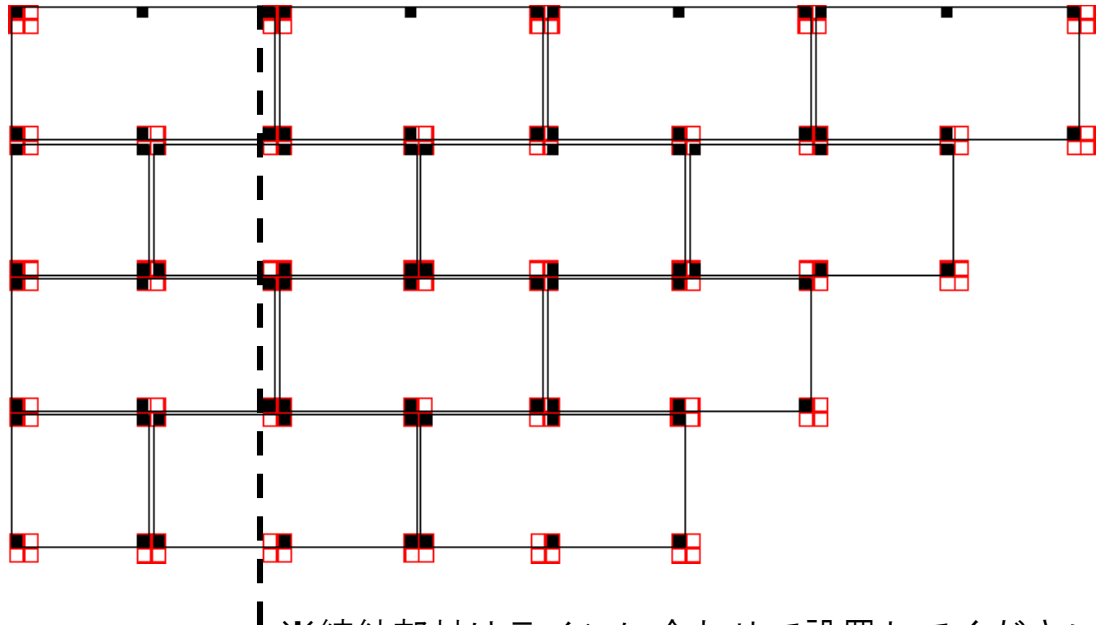


※マットのカットはパーチクルボード部分のみ丸鋸で切断した後、吸音材をカッターでカットしていただくと加工が簡単です。



※納まり部でマットの幅が200mm以下になる場合は前の列のマットをカットするなどして調整してください。

## ○敷き並べ図



※締結部材はラインに合わせて設置してください

## 3. フローリングの施工

無垢フローリングはフローリングメーカーの施工要領書に従い施工してください。

※捨張合板を施工しない場合、無垢フローリングと製品の固定には長さ38 mmのフロア用スクリュー釘またはフロア用ステープル釘を使用してください。

## ○その他の注意事項

- ・製品の上に資材を仮置をする場合は1ヶ所にまとめず、分散させて置いてください。
- ・マットを敷いた後にマット同士の隙間を確認してください。隙間がない場合は正確にマットの脚が締結部材にはまっていないので調整してください。

---

プレイリーホームズ株式会社

〒461-0004 愛知県名古屋市中区葵3丁目7-14 IMYビル7階 TEL: 052-930-7855 FAX: 052-930-7856